



www.tokyo-liberal.jp

年二発行

発行所：東京都議会自由民主党 2階議員会
所在地：〒110-0001 東京都千代田区千代田2-9-1
TEL.03-5320-7212
FAX.03-5328-1782

都議会自民党 活動レポート



東京都議会議員
都議会自民党政調会長
(大田区選出)

鈴木あきまさ

都議会自民党の先頭に立ち東京・大田区の未来のために全力！

平成23年 都議会第3回定例会・本会議において代表質問に立ちました



東京都議会第3回定例会の代表質問が昨年9月28日に行われ、都議会自民党から鈴木あきまさ政調会長が立ち、「新内閣への建言」に込められた石原慎太郎知事の基本姿勢と行政運営など、都政全般にわたる課題について問いました。都議就任以来、東京・大田区の未来づくりに全力で取り組む鈴木あきまさ都議の代表質問を抜粋・要約して特集し、本年の都政の行方を展望します。

★知事の基本姿勢と「新内閣への建言」について

常に国家を慮い、日本の未来を見据えて発言し、行動されてきた石原知事の思いを込めた「新内閣への建言」について問う。

〔石原知事答弁〕新内閣は、連やかな東日本大震災からの復旧、復興、原発事故の収束と放射性物質対策に全力で取り組む。

★大震災復興と防災について

木造住宅密集地域の改善は、東京を高度防災都市とする上で最重要課題の一つ。大震災発生時の今こそ、都がリーダーシップを発揮して改善に取り組むべきと考えるのが所見。

〔都技監答弁〕東京の弱点の一つである木造密集地域の改善に努め、高度防災都市の実現を目指す。

★エネルギー対策について

今夏の経験を活かす、今後は災害発生時にも対応できるエネルギー源の確保が重要。「節電の夏」を教訓とした、東京に求められるエネルギー政策についての基本認識。

〔石原知事答弁〕電力の需要と供給の両面からの取り組みを進めることが不可欠。

★東京の都市再生について

先日、都が指定申請を行なった総合特区では、東京をアジアのヘッドクォーターへ発展させる道筋が示されている。知事の決意は。

〔石原知事答弁〕世界中から、人、物、金、情報を引き寄せて、東京をアジアのヘッドクォーターへ発展させていきたい。

★教育・スポーツについて

次世代の子供たちや、障害を持ちながらスポーツに取り組む人たちに夢と希望をもたらすオリンピック・パラリンピック大会の日本開催は必ず勝ち取らなければならない。今後の招致活動への知事の基本認識を。

〔石原知事答弁〕日本が一つとなり招致に取り組むことを期待している。復興を遂げた日本の姿を世界に披露するために、招致を何とか勝ち取りたい。



鈴木あきまさの都政トピックス

テレビ東京「2011 東京この一年」に出演

昨年12月、都議会自民党政調会長として、景気・雇用対策について発言

都議会の各党の政務調査会長が出席し、2011年の都政、これからの都政について討論しました。特に、東日本大震災、円高の影響を受け、厳しさを増している経済環境と都民の雇用不安への都としての対応について発言しました。「資金需要が増える年末に向けて、制度融資、都独自の保障付き融資制度の実施、また、特別相談窓口の設置」「雇用の場の確保、相談体制の整備」「新卒者の就職活動がより希望に沿った就職ができるように支援」等を知事に要望しました。

本会議・委員会での議論を通して、しっかりと東京から日本を元気にしていくために全力で取り組みます。



都議会自民党の政調会長として出演 / 平成23年12月6日放映

大鳥居交差点の改良、来年度工事着手予定

交通渋滞を解消させ、地域環境の改善と地域振興を進める

環状8号線と産業道路が交差する大鳥居交差点は、大型車を含め交通量が非常に多く、都内の渋滞ポイントの一つです。羽田空港へのアクセスを改善し、周辺環境の保全を進めていくためには、この大鳥居交差点の渋滞改善が必要です。

地元、大田区長からも都知事に対して緊急要望が出されており、喫緊の課題でありました。そこで、都議会自民党は平成23年第4回定例会で、改善を求め質問し、東京都技監から「平成24年度に工事着手」という答弁を得ました。今後とも、地元と羽田空港の発展に向け、全力で取り組んでまいります。



大鳥居交差点の手前で混み合う環状8号線

東京都議会議員

鈴木あきまさ事務所

〒143-0015

大田区大森西5-10-5 エクセル大森 1階 TEL.03-3761-9981

http://www.akimasa.info

都議会自民党は実現します!

災害に強い 高度防災都市東京へ

都議会自民党は、「東日本大震災復旧・復興対策推進本部」を立ち上げ、被災地視察等を行うとともに、多額の診察費を重ね、「防災対策強化に向けての提言」を石原都知事に提出しました。これを受け、提言は、東京都防災対応指針を策定し、東京都高度防災都市を目標とする方向性を打ち出しました。都議会自民党は、2012年東京の安全性向上のための、全力を尽くします。

被災地の支援に全力

都議会自民党は、震災時から被災者支援、被災地の復旧・復興対策に積極的に取り組みましたが、更なる支援強化のため、「東日本大震災復旧・復興対策推進本部」を立ち上げました。都内でも震災により死者がが生き、建物が損壊するなど、様々な被害があります。都内の企業も、現地工場や営業所等

が被災し、大きな影響がありました。首都直下地震の発生も危惧される中、各種業界団体、町会、福祉団体等の関係者と意見交換を重ね、都民の皆さんの声を傾け、積極的に事業の把握に努めました。また、被災3県に視察調査を派遣するとともに、都内の先進的防災対応施設への視察も行なっています。

高度防災都市の構築を提言
これを踏まえて、都議会自民党の考えをまとめ、石原都知事に「防災対策強化に向けての提言」として要請しました。提言は、①震災時にも都民が安心して暮らすような仕組みの混乱を回避するよう、②地震に強いまちづくりのさらなる推進、③地域住民や企業、団体の協力を得た地域防災力の強化、の4つの柱で構成されています。

都議会自民党は、提言を踏まえ、平成23年第4回都議会定例会で、高度防災都市を早期に構築するよう石原都知事に求めました。



佐藤副知事に提言書を手渡す都議会自民党の役員



都民の生命と財産、
東京の安全と安心を守ります

都議会自民党の提言を反映!

東京都が防災対応指針を策定

東京都は平成23年11月25日、東京都防災対応指針を策定し公表しました。これは、今後の東京の防災対策の方向性と具体的な取り組みを示すものです。

都議会自民党の提言が反映され、東日本震災の教訓を踏まえて防災力を一層向上させ、首都直下地震、海溝型地震、活断層で起こる地震、台風や高潮などの複合的に発生する危険性を見据え、災害への備えを固め直すものです。

全ての都民の生命を守り、首都東京の機能を維持することを目的としています。

今後の方向性として、

- ①個々の防災力を高めるとともに、連携を強化する。
- ②あらゆる事態に備えて個別施策を強化し、施策の多重化を促進する。
(バックアップの確保)

などをあげています。

都議会自民党は、引き続き石原都知事が進める施策に協力するとともに、全力で東京の安全を守りぬくことを都民の皆様と約束します。



キタクちゃん(スタッフ)災害発生時の水道水、トイレ、情報などを提供するコンビニ端末を支援するコンビニエンスストア・ファミリーレストラン・ガソリンスタンドなど、都庁(645万画(02/24現在))の協力態様に掲示されています。

スポーツ祭東京2013

子供達の夢と希望を育てよう!

平成25(2013)年多摩・島しょ地域を中心に、スポーツ祭東京2013(第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会)が開催されます。開催が都民の健康増進の機会となるよう取り組みます。

スポーツ祭東京2013



また、平成32(2020)年のオリンピック・パラリンピック競技大会招致に向け、東京都議会で、昨年の第3回定例会で招致決議を行ないました。東日本大震災の復興を促進し、東京・日本全体を元気にし、次代を担う子供達が夢と希望を持って、招致成功を目指して、積極的に取り組んでいきます。

新年度予算へ要望を聴取

景気対策のさらなる強化に全力



平成24年度東京都予算編成に向け、各種団体の皆様から要望を伺う聴取会を開催しました。この聴取会には、商業、工業等の経済団体や福祉・教育の団体、町会連合会等の100を超える団体に参加され、震災の影響による景気の低迷、歴史的円高、雇用情勢の悪化など、各々が抱える切実な実情を伺いました。都議会自民党は伺った意見・要望を踏まえ、高度防災都市づくりをはじめ、震災対策、福祉・教育対策など、あらゆる面で都民の暮らしが向上するよう、予算確保に努めてまいります。

東京都議会自民党

皆様のご意見を
お聞かせ下さい



東京都議会議員
鈴木あきまさ
TEL.03(3761)9981